

◆◇京都からはじまるレジ袋削減シンポジウム◇◆

～京都方式による自主協定の成果と今後の課題～

平成18年6月に成立・公布された改正容器包装リサイクル法に対応して、レジ袋の安易な使用を抑制し消費者による買物袋の持参を促進するため、京都市域では市民団体・企業・行政が連携し、全国初の、いわゆる「京都方式」と呼ばれる「マイバッグ持参促進・レジ袋削減協定」を締結し、取組を進めています。

今回のシンポジウムでは、①協定参加店舗からマイバッグ持参率や消費者の動向などの成果、②コンビニエンスストアの取組やレジ袋に含まれる重金属の問題など新たな課題、③「京都方式」に対する外部からの評価について報告がなされます。

また、今後の課題を見出すため、一般参加の方とも報告を踏まえ、意見交換をします。

■コーディネーター

郡 嵐 孝 氏 同志社大学経済学部教授

ジャスコ東山二条店長、北大路ビブレ店長、西友三条店長、京都生協店長、
デイリーカーナートイズミヤ桂坂店長

■報告者

山内 寛 氏 京都市ごみ減量推進会議会長代行
南 寛 氏 京都市環境局循環型社会推進部担当部長
篠崎 良夫 氏 (株)ローソン執行役員CSR推進ステーションディレクター
酒井 伸一 氏 京都大学環境保全センター教授
上山 静一 氏 日本チェーンストア協会環境委員（イオン株）
安藤 晴彦 氏 経済産業省リサイクル推進課長兼京都大学客員教授
橋本 郁男 氏 環境省リサイクル推進室課長補佐

■日 時

平成19年10月20日（土）14：30～16：30

■会 場

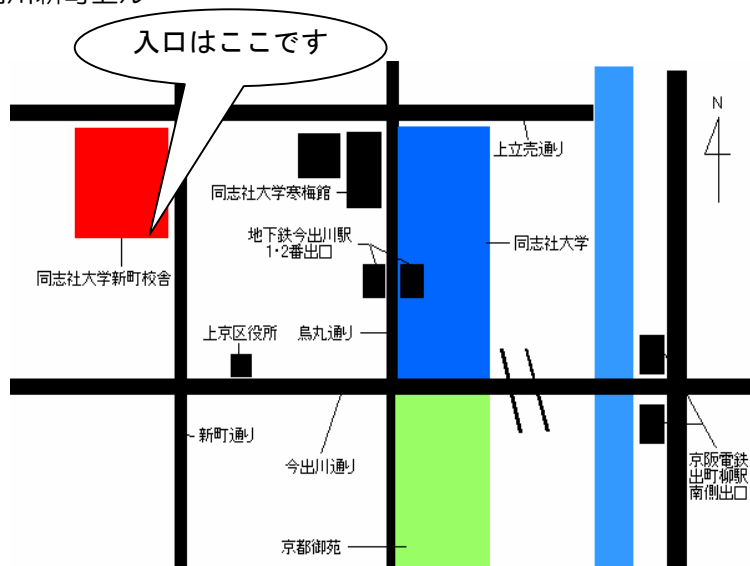
同志社大学新町キャンパス 尋真館Z31教室（3階）
京都市上京区今出川新町上ル

当日、同会場において、当シンポジウムに先立って午後1時から、2事業者（マイカル、西友）と市民団体により、第3回目の「マイバッグ持参促進・レジ袋削減協定」締結式が執り行われます。その模様を自由にご覧になれます。

参加費は無料です。

当日、直接会場にお越しください。

会場へは、公共交通機関を御利用ください。



■お問合せ

京都市レジ袋有料化推進懇談会シンポジウム事務局
【京都市環境局循環企画課 (TEL) 075-213-4930】

主催：京都市レジ袋有料化推進懇談会 共催：京都市ごみ減量推進会議
後援：京都市・京エコロジーセンター 京都市生活学校連絡会 特定非営利法人環境安全センター